

2015年3月 吉日

各位

全国的青年連絡組織

会長 高橋 重雄

全国的青年連絡組織第5回通常総会のご報告

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より青年ユネスコ活動に関し、格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

去る2015年1月、東京にて全国的青年連絡組織「第5回通常総会」を開催いたしました。総会では、事業報告、事業計画、予算(案)の審議を行うと共に青年によるユネスコ運動について、議論を行いました。

全国的青年連絡組織では、日本ユネスコ協会連盟の構成団体会員という位置づけの元、日本ユネスコ協会連盟の構成団体会員所属の青年のネットワーク構築と、日本ユネスコ協会連盟への評議員の推挙をおこなっております。

総会で、可決されたいわゆる青年声明は以下の通りです。

■青年育成への支援の継続及び拡充

今回の総会に参加した青年の多くは、過去にスタディツアーに参加しており、各地域で青年リーダーとして活動していることがわかりました。現在、日本ユネスコ協会連盟で行われているスタディツアーは、主に高校生を対象とした事業になっておりますが、参加対象を大学生や社会人(教員含む)へ拡大してほしいとの意見を、総会において全会一致で可決しました。

スタディツアー事業の今後の展開においてご検討ください。

■青年不在県への注力

現状、日本ユネスコ協会連盟所属の青年の不在県が18県(※)あります。全青連としては当該県の青年会員獲得に注力する方針です。日ユ協連としても援護をお願いします。

※青年不在県:青森、秋田、福島、栃木、静岡、富山、福井、京都、滋賀、鳥取、広島、徳島、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本

以上